

小名高進路だより

令和元年度
第2号

令和2年1月14日(火)
小名浜高等学校 進路指導部

進路状況中間報告 — 3年生、就職希望者全員内定！ 進路実現近し —

12月20日現在、3年生の進路状況は次の通り、進学合格者18名、就職内定者40名となりました。3年生の就職活動と進学受験はまもなく終わりを迎えます。ここで今年度の進路状況を振り返ってみたいと思います。

進学

令和元年12月20日現在

| | 学校名 | 学部・学科 | 人数 | 学校名 | 学部・学科 | 人数 |
|------|-------------------|--------------------|----|--------------|---------------|----|
| 大学 | 医療創生大学 | 健康医療科学部理学療法学科 | 1 | 東日本国際大学 | 健康医療科学部福祉心理学科 | 1 |
| | 医療創生大学 | 心理学部臨床心理学科 | 1 | 福島学院大学 | 福祉学部福祉心理学科 | 1 |
| | 東日本国際大学 | 経済経営学部経済経営学科 | 2 | | | |
| 短大 | いわき短期大学 | 幼児教育学科 | 3 | 東京立正短期大学 | 現代コミュニケーション専攻 | 1 |
| 専門学校 | いわきコンピュータ・カレッジ | システム設計科 | 1 | 日本工学院八王子専門学校 | ロボット科 | 1 |
| | 総合学園ヒューマンアカデミー仙台校 | パフォーミングアーツカレッジ声優専攻 | 1 | 文化服装学院 | 服飾学科 | 1 |
| | 大原簿記情報公務員専門学校水戸校 | 公務員総合 | 1 | いわき准看護学校 | | 2 |
| | 東北歯科専門学校 | 歯科衛生士科 | 1 | | | |

計 18

就職

| | 企業名 | 職種 | 人数 | 企業名 | 職種 | 人数 | |
|---------|-----------------------------|-------------------|----|-------------------|------------------|---------------------|---|
| 事業所(市内) | 旭自動車工業㈱ | 建設機械整備 | 1 | ㈱ダイユーエイト | 販売 | 1 | |
| | 会田歯科医院 | 歯科助手 | 1 | ㈱タイムタイム | ファッションアドバイザー | 1 | |
| | 小名浜オーシャンホテル&ゴルフクラブ | レストランホール | 2 | 東部瓦斯㈱福島支社平事業所 | 事務及び顧客管理 | 1 | |
| | ㈱あさなぎ | 老人ホーム介護員 | 1 | 東北アルフレッサ㈱ | 商品管理 | 1 | |
| | 味の浜藤㈱小名浜ファクトリー | 水産加工品の製造 | 2 | 日産自動車㈱ | 技能職 | 2 | |
| | イオンリテール㈱東北カンパニー | 接客販売(L区分社員) | 1 | 日本郵便㈱東北支社 | 郵便局員 | 1 | |
| | いわき市再生資源協業組合 | 選別作業員 | 1 | ㈱小名浜カントリー倶楽部 | ゴルフ場サービススタッフ | 1 | |
| | ㈱一力旅館 | 接客係 | 1 | ㈱ファイブフォックス | 販売スタッフ(スタイリスト)福島 | 1 | |
| | 泉電設㈱ | 総務経理事務員 | 1 | ㈱ホテル・アルファワンいわき | ホテルフロントスタッフ | 1 | |
| | ㈱郡山塗装 | 営業事務 | 2 | ㈱マルト | 販売職(エリア採用) | 1 | |
| | ㈱五彩会 | 介護職員 | 1 | ㈱山崎工業 | 総務事務 | 1 | |
| | シダックスビューティーケアマネジメント㈱東北支店 | セラピスト | 1 | 山幸電機㈱ | 電子機器組立 | 1 | |
| | ㈱仁愛会 | 介護員(くらしの郷) | 1 | ㈱夕月 | 製造 | 1 | |
| | 社団(医)容雅会中村病院 | 介護職員(看護補助者) | 1 | ㈱渡辺ビジネスア・パースフットサル | スポーツ施設運営員 | 1 | |
| | 正栄工業㈱いわき工場 | プレス部品の製造及び金型設計製作 | 1 | 県外 | ㈱アストリア | 販売職 | 1 |
| | ㈱昇栄 | 食品加工製造員 | 1 | | ㈱ファイブフォックス | 販売スタッフ(スタイリスト)(首都圏) | 1 |
| | ゼネラルフィットネス㈱(スポーツクラブジョイフィット) | 接客及び運動指導スタッフ | 1 | | ㈱ミュゼプラチナム | エステティシャン | 1 |
| | ㈱タイヘイドライバースクール | ホテルフロント(ホテルパシフィコ) | 1 | | ㈱リコルド | 接客 | 1 |

計 40

【進学】四年制大学の合格数は昨年度より少し増え6名、短期大学は4名となりました。今年は全て指定校推薦入試による合格となりました。一方、専門学校は全体的に少なめで8名にとどまりました。今年も高等看護学校の受験がありましたが、合格に至っていません。やはり早期から受験対策が必須であると強く感じます。受験の傾向でみると、ここ数年はAO入試受験が増えていましたが、今年は指定校推薦入試合格が11名となり、AO入試合格の6名を上回りました。これは学校選びを慎重に考えている表れであると感じます。いずれの受験でも学校選びは慎重に進める必要がありますが、特にAO入試はオープンキャンパス参加時のエントリーなど時期が早くなるため進学先として問題はないかよく吟味しなければなりません。その点では指定校推薦入試の利用は出願時期からみても生徒にとっては良い選択の1つと言えます。進学は入学してから後悔すると大きなロスにつながり兼ねません。

【就職】今年度の地元求人件数(職種別)は12月末現在で681件、求人数は実に2,500人を超え、震災後もっとも高い数となりました。事業所では製造、販売、介護、接客サービス業を中心に人手不足の状況があり、それらが求人数に反映していることは明らかです。求人数が増加したことで応募側にとっては追い風となったことに違いはありませんが、今年の就職活動を振り返ると、3年生の反応がよく、全体的に良い動きをしていたと感じます。職場見学の申込は例年序盤は出足が悪く、徐々に動き出すというのがこれまでの傾向でしたが、今年は受付開始時からほとんどの生徒は書類を提出していました。この早め早めの行動が最終的に良い結果を生み出し、就職希望者40名は12月20日現在で全員が内定を勝ち取りました。職種でみると主に普通科の生徒が希望した販売・接客サービスや製造の職種、商業科の生徒が希望した事務系の職種がほぼ第一志望の事業所で内定を勝ち取ることができました。また、9月の選考試験で内定に至らなかった生徒も気持ちを切り替えて2度目、3度目に挑んでいました。落ち込む間もなく、気持ちの切り替えも早めにできていたように感じます。そのような前向きな姿勢が好結果をもたらしたと考えます。

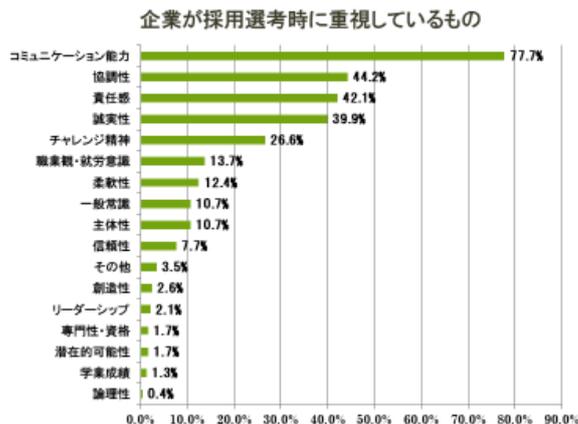
このような進学受験や就職活動時の経験は貴重な財産になりますので、今後、困難なことにぶつかった時にはこのときの気持ちを思いだし、それを糧として乗り越え、それぞれの人生を歩んでいってほしいと思います。

2 学期の主な進路行事報告 キャリア探究プログラム（就職講話）

10月31日午後、1年生対象にハローワークいわきのジョブサポーター草野さんより昨年度の就職状況や企業が求める人材など有意義な職業講話をしていただきました。

話の中で企業が採用選考時に重視しているものの中で「コミュニケーション能力」が最も高いことが改めて示されました。これまでも機会あるごとにその大切さを耳にしてきましたが、印象的だったのは「コミュニケーションで大切なことは自分が話をすることもそうだが、実は相手の話をよく聞くことができるということである」というところでした。これは2番目の「協調性」にもつながる大切な姿勢だと言えます。

また、自分の良いところをメモしたり、家族や友人に言ってもらったりして「自分を知る」ことを普段から意識してもらいたいということも強調していました。これらは職業の自己の適性理解につながり、職業選択から始まる進路実現につながっていくのではないのでしょうか。



「仕事人の話を聞いてみよう」（いわき市高校生就職支援事業）

11月7日午後、1年生を対象にした講義「仕事人の話を聞いてみよう」を実施しました。これは地元で活躍している「仕事人」を講師に迎えてお話をいただく支援事業で、今回は㈱イオンリテール東北カンパニー・イオンいわき店販売部に勤務する本校卒業生の櫻井さん、古河電池㈱いわき事業所の事務部に勤務する佐藤さんより講話をいただきました。それぞれより高校時の就職活動から現在にいたるまで本音ものぞかせた大変興味深いお話を聞くことができました。お二人とも就職のきっかけは担任の先生に薦められたからということでしたが、在学中の担任の先生との信頼関係が覗えました。特に印象に残った話を少しあげてみます。2年目の佐藤さんは思ったより仕事量が多いため、やるべきことを把握し、1日の仕事の優先順位をきちんと決めている。そうしないとミスにつながる。3年目の櫻井さんは教える立場にもなりワークスケジュールを作成して、仕事の優先順位を管理して行っている。また、接客の態度が最も大切なため、自分の感情をコントロールして接している。工作上失敗もあったが、そこから学ぶことも多いと言う。そして分からないときは積極的に先輩社員や上司に聞く、そうしないと周りに迷惑をかけ、自分の成長もないということを異口同音話していました。このような仕事ぶりや姿勢は就職してから開花する面もありますが、普段の学校生活で実践できることが少なくありません。それぞれ自分自身に重ねて普段の学校生活で何か意識して取り組むようにしてください。



ジュニア・インターンシップ

2年生のジュニア・インターンシップが11月13日から3日間行われ、生徒は事業所やいわき市部署で就労体験をしました。進路を選択する上で良い効果をもたらしてくれるものと期待しています。

終了後、事業所の方々より個別に評価をいただきました。基本的には「真面目な態度で取り組んでいた」「集中して取り組んでいた」等のコメントが多く、その点では非常に成果があったと感じます。印象的なものとして「時間に余裕を持っての出勤は1日の就業の段取りを組むのに良い心がけです。社会人になっても続けてください」というコメントがありました。勤務時間を守るのは当たり前、さらに一歩進めてどうするのが良いのか、非常に明確で大変参考になるコメントでした。他に「感想・意見の発表時に自分の考えや意見をきちんと話す姿が印象的でした」というコメントについては担当者が求める社員像ではないかと感じさせますが、日頃の学習の成果が表れたような、その一端を見せてくれました。一方で「挨拶はもっと元気に」「笑顔が見られると良い」「もっと積極的に」という指摘も少なくありません。学校生活でできていないことはやはり外でもできません。担当者のコメントは厳しいものから控え目なものまで様々ですが、そのニュアンスから普段の学校生活での様子が重なります。挨拶や返事はもちろん、毎日行う掃除など手抜きをしているとそれが習慣となり、そのまま外でも現れます。普段とは違う環境で緊張もあり、短期間であったため本来の良さが出るころまではいかなかったということだと思いますが、真摯に受け止めてもらいたいと感じました。



1月・2月の主な進路行事予定 [1年] 1/23(木)5、6校時 就職への道案内(適職診断)、

[2年] 2/18(火)就職ガイダンス、2/20(木)いわきの“職”体験ツアー(企業見学)、2/26(水)地元企業説明会

終わりに 講演などの講師の方々から生徒がメモをよく取っているというお言葉をいただくことが多くなりました。手帳にメモをする習慣が身につけてきていると感じます。これは講演者に対する礼儀であると同時に、書くことで話を心に刻み、後で振り返るときに役立てることができます。そして1、2年生が持っている別冊の PortfolioNote はまさに資格・検定取得、部活動、生徒会・委員会活動、講演会、その他学校行事についての活動の記録や感想を残しておくためのものです。今後、大学入試が変わり、入試も面接やテストだけでなく、在学中に何に打ち込み、どう頑張ったかが評価されるようになります。日頃からの活動を記録しておかないといざと言うときに何も発信できません。3学期も進路行事が続きますが、その活用に期待します。